

当会会員の札幌ポデー工業（株）（札幌市）が、  
平成30年2月7日(水)付の、日刊工業新聞に紹介されました。

# タイ社などと分業 冷凍車生産効率化



## 札幌ポデー

### 人手不足・短納期に対応

【札幌】札幌ポデー工業（札幌市西区、堀田和宏社長、011・662・2511）は、タイの關係会社などと連携し冷凍車の生産体制の効率化に乗り出す。タイで冷凍車の荷台を製造し、札幌ポデーが加工作業をするなど、作業のすみ分けを実施する。これにより人手不足への対応や、工数削減で納期の短縮も図る考えだ。

ポデー・ティール・ホルディングス（DTHD、山形市）や、タイで冷凍車の車体製造などを手がける關係会社のジャパン・ポデー・マニユファクチャリング（JBM）と連携する。JBMと大型・小型の冷凍車の製造

作業のすみ分けで冷凍車製造の効率化に乗り出す（札幌ポデー工業の社屋）

の積載量を見込む

製造の技術協力で参加しており、16年12月に

型冷凍車では、まず2台分をJBMで車体の部品などを製作する。札幌ポデーでの加工などを通じ、2月末にも太平興業向けに完成させる予定だ。日本貿易振興機構（ジェトロ）に輸入関税などの対応で協力も受ける。

札幌ポデーは、16年にJBMのタイ人従業員を受け入れて車体製造のノウハウなどを指導し、JBMの技術力向上も図ってきた。